

平成31年度 都立学校・学校経営シート

校章	都立東大和南高等学校 全日課程				進路	実績	4年制	76%	短期	2%	専門	8%	就職	1%	その他	13%
	「ぜんぶ、ちゃんと」(万事徹底)				現役実績:国公立4名、早慶上理3名、GMARCH697名、推薦に流れず一般受験に挑戦させる。											
基	所在地 〒207-0022 東大和市桜が丘三丁目44番8 電話番号 042-565-7117				主な部活動 サッカー部(都ベスト32)、硬式野球部、男子バスケットボール部(都ベスト16)、女子バスケットボール部(都ベスト32)、水泳部(インターハイ出場)、陸上競技部、吹奏楽部											
	アクセス (1) 西武拝島線玉川上水駅下車 徒歩5分 (2) 多摩都市モノレール玉川上水駅下車 徒歩6分				学校評価 進学実績の質的向上と入学志願者数の増大、保護者の96%が入学させて良かったと回答。											
本	学科 普通科				募集人員 推薦:男子28名、女子26名 学力:男子117人、女子106人 計男子145人、女子132人											
	在生徒数 普通科874名(男子 458名、女子 416名)				29年度入学生 推薦 男子 4.91 女子 4.27 30年度入学生 推薦 男子 4.5 女子 3.81 31年度入学生 推薦 男子 4.36 女子 3.50											
情	教育課程の特徴 数学B必修、土曜授業、補習・講習実施、学習合宿、50分6時限授業、英数習熟度別授業、体育少人数制授業、スポーツ特別推薦				29年度入学生 学力検査 男子 1.59 女子 1.50 30年度入学生 学力検査 男子 1.82 女子 1.77 31年度入学生 学力検査 男子 1.66 女子 1.41											
	ホームページ http://www.higashiyamatominami-h.metro.tokyo.jp/				その他 「文化・スポーツ等特別推薦」サッカー(男4)、硬式野球(男3)、バスケットボール(男2女2)、水泳(男女問わず2)、陸上(男女問わず2)											
報	自律経営推進予算 31年度(単位:万円) 2,313				主な学校行事 6月合唱コンクール、9月桶翔祭(文化祭・体育祭)、10月修学旅行、12月学習合宿、3月球技大会											
	その他 進学指導研究校 アクティブラーニング推進校 校 服 制服 男子 紺スーツ・夏チェックズボン 女子 紺スーツ・夏チェックスカート				その 他 の 特 徴 「文化・スポーツ等特別推薦」サッカー(男4)、硬式野球(男3)、バスケットボール(男2女2)、水泳(男女問わず2)、陸上(男女問わず2)											

目指す学校 本校教職員は日々自らの知性を鍛え、「授業で勝負」を機外に、きめ細かい学習・進学指導で生徒の自己実現を支援します。さらに部・委員会活動、学校行事を通して、生徒の完成、身体能力、最後まであきらめずに成し遂げる力を育みます。「万事徹底」の指導を行う学校。それが私達の目指す学校です。

今年度の重点目標 今年度の取組と自己評価

目 標 ①	<p>大学進学に向けての基礎学力の定義</p> <ul style="list-style-type: none"> 大学入試問題等を示して、目標レベルを明確にした学習指導を行う。 夏季休業日に教科で講習内容を検討し、学校全体で講習に取り組む。 「授業で勝負」を確立して学習内容の定着に取り組むとともに、学習習慣を早期に身に付けさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の学習満足度は66%であった。昨年に引き続いて西部学校経営支援センター特別指定校に指定され、外部機関による授業評価及び各教科による分析に基づいた研修を実施して学習指導の改善に取り組んだ。「分かる」「面倒見のよい」という評価項目については、生徒の実情に合わせて今後検討していく必要がある。 夏季講習は、教科で講習内容を検討して実施した。教員1人が2日を1クールとして3講座実施した。延べ4022人の生徒が参加した。(昨年度は3882名) 自習室及び自習コーナーの拡充に努めるとともに、卒業生をサポートティーチャーとして活用し、最長午後8時まで開放した。
目 標 ②	<p>生徒の高い進路希望の実現(難関私立大学合格)</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒の将来を見通した系統的、組織的な進路指導を実施する。 具体的な進路目標設定のため、キャリア(進路)講演会を実施する。 生徒の進路希望、学習状況を把握するため、年3回以上個人面談を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 進学指導研究校指定2年目として、都教育委員会の指導・助言等に基づいて進路指導体制の整備を推進するとともに、進路通信の配信などClassiの活用に取り組んだ。 大学による模擬授業、卒業生による合格体験報告会や看護医療系説明会など、生徒の進路希望に合ったキャリア(進路)講演会を実施した。また、近隣の公立大と難関私大へのキャンパスツアーを企画・実施した。 年2回実施した模試分析会の分析結果に基づいて個人面談を行って、データに基づく進学指導体制の確立に取り組んだ。
目 標 ③	<p>広報活動の充実による応募者の増加</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校説明会や授業公開を活用し、中学生と保護者に本校の魅力を発信する。 ホームページを充実させ、教育活動や生徒の活躍を発信する。 塾対象の説明を充実させて、募集対策に繋げる。 	<ul style="list-style-type: none"> 夏季休業長の学校見学会を18回、学校説明会を2回実施した。合計の参加者は3538名で昨年度とほぼ同数となった。応募倍率については、前年の1.54倍から1.47倍へと低下した。来年度は見学会と説明会の実施内容について検討する。 ホームページについては、学校の教育活動について情報をリアルタイムに発信することが来年度の課題である。 塾主催の進路相談会等には例年通り参加した。個別の塾訪問については来年度継続して取り組む。

数 値 目 標	今年度の数値目標の内容	28年度		29年度		30年度		今年度		32年度	33年度	34年度
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	目標	目標
目標①	学校評価アンケート『「わかる授業」「面倒見のいい授業」になっていると思いますか。』(%)	80	76.6	80	72.1	80	68.2	80	66	80	80	80
目標②	難関私立大【早慶上理GMARCH】現役合格者数(人)	80	199	110	58	92	69	100	118	110	120	130
目標③	入学者選抜 一次最終応募倍率(倍)	1.5	1.55	1.5	1.8	1.8	1.54	1.8	1.47	1.8	1.8	1.8